



Yokogoshi

横小だより

R6・4・25 第1号

児童数 570名

Eメール e407yokogoshi@city-niigata.ed.jp

URL <http://www.e407yokogoshi.city-niigata.ed.jp/>



横越島
小
だ
よ
り
Yokogoshi
City
Niigata
Ed
Jp



短所は長所 遅れることは進むこと

校長 音田 和行

私は自転車に乗らない（乗れない）。職員室で同僚から、不便でしょう、そんな方もいるのですね、などと言われる度に自分は時代遅れなのだろうかと気になって仕方なかった。しかし、自転車に乗れないことで思いがけない幸運に恵まれたりもする。

学習指導・生活指導両面で私の秘蔵っ子だったIさんは、私が自転車に乗らない（乗れない）ことを知ると、ある時自転車の乗り方を教えると言い出し、数日間丁寧に指導してくれた。私はよほど運動神経がないらしく、ついに運転はものにならなかったが、その関わりがあって以来、どの教職員にも心を閉ざしていたIさんが、私の話に耳を傾けるようになり、徐々に指導にも乗ってきて無事卒業を迎えることができた。

もし私が自転車に乗っていたら、Iさんを指導する機会を逸していたのではないか・・・そう思うと自転車に乗れないことも少し誇らしく思えた。

これは、私の恩師が定時制高校に勤務されていた頃のエピソードです。

私たちにはそれぞれ特性があり、得意不得意もそれぞれ異なります。しかし、自分にとって短所に思えるようなことでも、見方を変えれば長所であったり、一見時代遅れに見えるようなことでも、実は未来において大切にすべきことを含んでいるのではないのでしょうか。

信濃川、阿賀野川、小阿賀野川に囲まれた「横越島」は、いったん堤防が切れると排水できず、耕作には不向きな土地で、水と共存することの難しさを抱え続けてきた歴史をもっています。

ただ、少し見方を変えてみると、この厳しい自然環境が、耕地を増やすという先人たちの不断の努力を継続させ、この地の人々の関わりや団結をさらに深めさせたようにも思えます。子どもたちの笑顔を見ていると、それは「横越島」の長所として今後も脈々と受け継がれているのだろうと感じます。

さて、令和六年度、横越小学校では、以下のことに重点的に取り組みます。

◆子どもたちが安心できる授業の推進

◆自律性を伸長する活動の推進

関わり合いを活かした授業を実践し、自己肯定感を高める活動を取り入れて、教育活動のさらなる充実を図ります。様々なかたちで人と関わりながら、「短所は長所 遅れることは進むこと」のような見方で、自分自身や友達、外の世界を見る目を磨き、これからの時代をたくましく生きていく子どもに育ってほしいと思います。

最後になりましたが、お子さんのご入学、ご進級、誠にとおめでとうございます。

今年度は一〇三名の一年生を迎え、全校児童五七〇名程で教育活動をスタートしました。安心安全を最優先に考えたうえで、子どもたちが充実した学校生活を送れるよう、教職員一同、力を合わせて教育活動を進めて参ります。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。